

※新型コロナウイルス感染症の影響で掲載内容に変更が生じる場合があります。変更があった場合は市ホームページやSNSなどでお知らせしますので詳細は各課へお問い合わせください。

がんばれ子育て

4月に小中学校へ入学する 児童生徒の保護者のみなさんへ

1月上旬に就学通知書を配布します。必要事項を記入し、通知に記載された提出先へ期限までに提出してください。

提出期限 1月22日(金)まで

※特別な事情で指定された学校の変更を希望する人は、1月28日(木)までにご相談ください。

↓問合せ 教育総務課 ☎274-8521

ひとり親家庭小中学校入学支度金

ひとり親家庭(支給要件を満たす家庭)に対し「ひとり親家庭小中学校入学支度金」を支給します。

対象(すべてに該当する人)

①1月1日に中央市の住民基本台帳に登録があり、4月に県内の小中学校(特別支援学校を含む)へ入学する児童を監護し、生計を同一としているひとり親家庭の父、母、養育者

※児童福祉施設(母子生活支援施設を含む)に入所中の児童並びに里親に委託されている児童は除きます。

②令和元年分の所得税が非課税であること
※年少扶養親族に対する扶養控除の廃止および「16歳以上19歳未満の者に対する扶養控除の上乗せ部分の廃止」が無いものとして計算した場合に、所得税が非課税になる世帯も対象となります。また、ひとり親などが扶養義務者(父、母、兄弟など)と同居している場合は、扶養義務者の所得状況により支給制限があります。

③生活保護を受けていないこと

提出場所 子育て支援課

提出書類
ひとり親家庭小中学校入学支度金支給申請書
ひとり親家庭医療費受給者証

・そのほか必要な添付書類

※申請書は子育て支援課にあります。

申請期限 1月29日(金)まで

※3月31日(水)までに対象要件を満たした場合は、随時受け付けます。

↓問合せ 子育て支援課 ☎274-8557

1月は児童扶養手当の支給月です

1月8日(金)に11月、12月分の児童扶養手当を受給者の口座に振り込みますので、通帳をご確認ください。

※「児童扶養手当」とは、ひとり親家庭を対象に支給される手当です。詳細はお問い合わせください。

↓問合せ 子育て支援課 ☎274-8557

パパママ学級ウエルカムベビー①

※広報折込の「保健事業のお知らせ」もあわせてご確認ください。

日時 1月22日(金)午前9時45分～受付
午前10時～11時30分

内容 歯の話、虫歯リスク検査、食事の話、妊婦疑似体験、参加者交流など

↓申込み・問合せ 健康増進課 ☎274-8542

健康ライフ

献血にご協力ください

日時 1月7日(木)午前10時～11時30分、
午後0時30分～3時30分

場所 市役所本館前駐車場

対象 16歳～69歳

※400ml献血にご協力ください。

※65歳以上の人の献血については、献血される人の健康を考え、60歳～64歳の間に献血経験がある人に限ります。

↓問合せ 健康増進課 ☎274-8542

新成人を迎えるみなさんへ ピロリ菌抗体検査無料クーポン券

新成人のお祝いとして「ピロリ菌抗体検査無料クーポン券」を郵送しました。胃がんの約8割はピロリ菌が関係していると言われております。今回は血液による抗体検査を助成します。クーポン券は次の

方法で使用できますので、将来への保険としてぜひご利用ください。

①指定医療機関で検査する場合

指定医療機関に予約のうえ、クーポン券と保険証など本人確認できるものを持って受検してください。指定医療機関はクーポン券の裏面を参照してください。

②指定医療機関以外で検査する場合

医療機関でピロリ菌検査を受検した後、3月31日(水)までに健康増進課に償還払いを申請してください。後日指定口座に助成金(上限2,000円)を振り込みます。

↓問合せ 健康増進課 ☎274-8542

高齢者インフルエンザ予防接種

年1回の助成を利用して受けましょう。なお、今年度は予診票の個別送付は行いません。

対象

①接種日に65歳以上の入

②接種日に60歳から64歳で、心臓、腎臓もしくは呼吸器の機能、またはヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能に障がい

を有するものとして厚生労働省令に定められる人(障害者手帳1級相当の日常生活活動が極度に制限される程度の障がい有する人)

持ち物 免許証、健康保険証など住所と年齢がわかるものを医療機関に持参

助成金額 4,000円

※今年度に限り、市の助成(2,000円)に加え、山梨県から2,000円が助成されます。

お知らせ

相談

募集

イベント・教室

がんばれ子育て

健康ライフ

充実ふくし

いきいき倶楽部

※新型コロナウイルス感染症の影響で掲載内容に変更が生じる場合があります。変更があった場合は市ホームページやSNSなどでお知らせしますので詳細は各課へお問い合わせください。

- お知らせ
- 相談
- 募集
- イベント・教室
- がんばれ子育て
- 健康ライフ
- 充実ふくし
- いきいき倶楽部

接種期限 1月31日(日)まで

※高齢者肺炎球菌感染症予防接種については3月31日(水)までとなっております。詳細はお問い合わせください。

↓問合せ 健康増進課 ☎274-8542

子宮頸がん予防のためのHPVワクチンについて

HPV(ヒトパピローマウイルス)は、女性の多くが一生に一度は感染するといわれるウイルスで感染した一部の人が、がんになってしまうことがあります。

がんにならないためには、ワクチンを接種する方法がありますが、接種を受けた部分に痛みや腫れ、赤みなどの症状が起るリスクがあるため、積極的な推奨は差し控えられています。HPVワクチン接種について検討、希望される人は、次のURLより詳細をご確認ください。

URL <https://www.mhlw.go.jp/bunyak/kenkou/kekaku-kansenshou28/index.html>

対象 小学校6年生～高校1年生相当の女子

接種期限 3月31日(水)まで

↓問合せ 健康増進課 ☎274-8542

「こころの健康相談」

「夜眠れない」「憂鬱な気分が続く」などの心の病気が心配な人は「相談ください」。なお希望者が多い場合は、医療にかかっていない人を優先します。

カウンセラー面談(要予約)

1月25日(月) 午後1時～5時

保健師電話相談(予約不要)

1月7日(木) 午後1時～4時

↓相談・申込み・問合せ 健康増進課 ☎274-8542

国民年金の保険料の納付に困ったら

経済的な理由などで国民年金の保険料を納めることが困難な場合は「保険料免除制度」や「保険料納付猶予制度」をご利用ください。申請者本人、配偶者、世帯主の前年所得で審査し、承認されると保険料の納付が免除・猶予される制度です。申請書は保険課、玉穂・豊富支所、年金事務所に備え付けてあります。

申請場所 保険課、玉穂・豊富支所、竜王年金事務所

↓問合せ 保険課 ☎274-8545
竜王年金事務所 ☎278-1100

国民健康保険の届け出をお忘れなく

わが国では、すべての人が何らかの医療保険制度に加入する国民皆保険体制をとっています。そのため、退職したり扶養から外れたりして勤務先の健康保険の資格を喪失した場合は、国民健康保険の加入手続きが必要です。加入の届け出が遅れると、勤務先の健康保険をやめた月までさかのぼって保険料を納めなければなりませんので、忘れずに手続きをしてください。

また、国民健康保険に加入している人が、新たに勤務先の健康保険などに加入したときは、国民健康保険の喪失手続き

が必要になります。喪失の届け出が遅れると、保険料を二重で支払うことになり、ますのでご注意ください。

↓問合せ 保険課 ☎274-8545

充実ふくし

介護保険料の納め忘れにご注意を

介護保険料は、介護保険制度を維持するうえで大切な財源です。介護や支援が必要になったときに、介護保険のサービスを利用するための費用の一部に充てられます。

現在サービスを利用されていなくても、将来介護サービスが必要となったときに保険料の納め忘れや滞納があると、通常1割の自己負担が3割、4割の負担になり、保険給付が一時差し止めになるなどの給付制限を受けることがあります。

また、介護保険料は時効を迎えると、納付することができなくなりますので、忘れずに納期限までに納めましょう。

※詳細はお問い合わせください。

↓問合せ 長寿推進課 ☎274-8556

障がいのある人同士の交流の場「れんげ会」を開催します

れんげ会は障がいのある人たちが、軽スポーツなどを通して心身のリフレッシュをしたり、地域での不安や疑問を相談し合う会です。

日時 2月14日(日) 午後1時30分～

場所 玉穂総合会館

内容 軽スポーツ、茶話会

対象・定員 市内在住の障がいにかかる手帳や診断のある人(難病認定されている人 20人程度(要申し込み))

申込期間 1月4日(月)～2月12日(金)

↓申込み・問合せ 障がい者相談支援センター「穂のか」 ☎274-11100

FAX 274-11103

令和3年3月1日から障がいの者の法定雇用率が引き上げになります

すべての事業主は、法定雇用率以上の割合で障がい者を雇用する義務があります。この法定雇用率が3月1日から次のように変わりますので、事業主のみならずはご注意ください。

事業者区分	法定雇用率	
	引き上げ前	引き上げ後
民間企業	2.2%	2.3%
国、地方公共団体など	2.5%	2.6%
都道府県などの教育委員会	2.4%	2.5%

※民間企業は対象となる事業主の範囲が、従業員43・5人以上になります。

↓問合せ 甲府公共職業安定所

☎2332-6060(31#)

いきいき倶楽部

まごころ学園 「ラージボール卓球体験教室」

ラージボール卓球は、初心者向けに考えられた卓球で、使うボールが通常の卓球ボールより少し大きくなっているため、ラケットに当てやすいという利点があります。東京2020オリンピックピック開催年の年始めに、ぜひ体験してみましよう。

日時 1月19日(火)

午後1時30分～2時45分

場所 田富北体育館(旧田富北小学校体育館)

対象・定員 まごころ学園生徒
20人(先着)

持ち物 運動のできる服装、室内履き、タオル、飲み物

申込期限 1月15日(金)まで

※参加者は当日マスクを持参して着用。風邪の症状があるなど、体調の悪い人は参加をご遠慮ください。

※会場までの移動は、送迎バスが運行していません。詳細はお問い合わせください。

※まごころ学園は65歳以上の市民であれば、ごなたでも入会できます。入会の申込みは、随時受け付けています。

↓申込み・問合せ 生涯教育課

☎274-8522

手とて

「つながるひろがる支援の「輪」」



「やまなし思いやりパーキング制度」とは

障がいのある人、高齢者、妊産婦などの車の乗り降りに配慮が必要な人が、公共施設などの「思いやり駐車区画」の標示がある駐車場に車を止め、施設を利用できるよう支援する制度です。駐車するには利用証(要申請)が必要です。

対象 身体障害者手帳(障がいの程度に

よる)・療育手帳A・精神障害者保健福祉手帳1級の所持者、難病患者、高齢者(要介護1以上)、妊産婦(母子健康手帳交付日から出産後1年6か月までの人)、移動に特別な注意が必要な発達障害のある人(要医師の意見書)、ケガにより歩行が困難で車いすなどを利用している人(要医師の意見書)

申請場所 福祉課、中北保健福祉事務所

↓問合せ 福祉課

☎274-8544

みなさんの健康

「認知症の村」オランダ・ホフヴェイ

山梨大学医学部 精神神経医学講座 助教 岩田祐輔

現在、日本は「超高齢化社会」といわれるほど高齢者の割合が多くなっています。総務省の推計では、65歳以上の高齢者人口は2020年9月時点で3,617万人、総人口に占める割合が28・7%といわれています。精神神経科領域においてこのような高齢化社会での課題の一つとして、認知症が挙げられます。2017年度高齢者白書によると、2012年は認知症患者数が約460万人、高齢者人口の15%という割合だったものが、2025年には5人に1人、20%が認知症になるといわれる推計もあります。治療の選択肢として抗認知症薬もありますが、根本的に認知症の進行を止めることはできず、認知症を患った高齢者がどのように生活していくのかは、これからの重要な課題です。

先進的な認知症高齢者への生活のアップローチとして、以前からメディアに取り上げられる介護施設の「ホフヴェイ」があります。ここは、オランダ、アムステルダム郊外にある認知症の人の生活施設で、27軒のシェアハウスに生活スタイルが似た6、7人が共同生活をしています。ホフヴェイのホームページによると、現在は152人がここで生活しているようです。特徴的なのは、この施設にはレストラン、スーパーマーケット、パブ、クラブルーム、街路、路地、劇場などが整備され

ており、一つの街になっていることです。ホフヴェイのコンセプトは「以前と同じような生活の中で暮らす」ということで、入居者は一見ごく普通に暮らしているように見えますが、実際には職員が24時間態勢で見守っており、施設内にあるレストランなどを運営するのも介護職員です。また、入居者は1・5ヘクタールの敷地内を自由に散策できるものの、周りは建物と塀で囲まれ、外に出ることはできません。大きなセットの中に介護職員が入居者にエキストラのように関わる生活は映画の「トゥルーマンショー」に比較されることもあるようです。しかし、このような日常生活を維持したアプローチはユニークで注目に値するものだと思います。

このアイデアをそのまま日本に輸入することは保険制度の違いや、ボランティアに関わる人口の違いから難しいかもしれませんが、日本では2017年に認知症の人が注文のオーダーを取る「注文をまちがえる料理店」が2日間限定でオープンし、話題となりました。認知症に限らず高齢になって、できることを維持しながら、社会との関わりや人との関わりを持てるような選択肢が、今後増えることを期待しています。

企画 一般財団法人 里仁会

お知らせ

相談

募集

イベント・教室

がんばれ子育て

健康ライフ

充実ふくし

いきいき倶楽部

11月～12月

ありがとう、しみんたい！

～田富市民体育館～

田富北小学校移転に伴う田富市民体育館の解体を前に、プロスポーツ選手との交流会や施設開放イベントが開催されました。

交流会では、ヴァンフォーレ甲府の選手によるリモート通信での食育教室や、エクササイズ教室が行われました。

施設開放イベントでは、メッセージを書けるブースが設けられ、市民体育館への思い出や感謝の気持ちがつづられました。



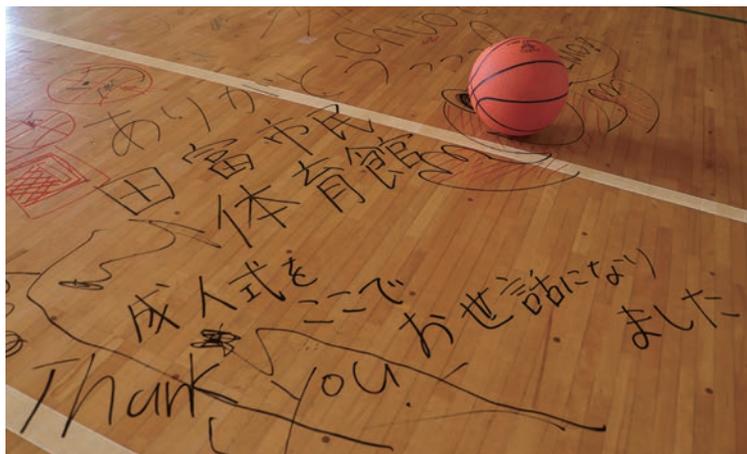
アスリートから食事の大切さを聞きました



身体の動かし方を学びました



ダンクシュート決まるかな？



市民体育館の床には感謝のメッセージが書き込まれました

11/13(金)

地域で育てて見守って

～玉穂総合会館～



受賞者は作品の朗読やコメントを発表しました

11月の「子ども・若者育成支援強調月間」に併せて「子ども・若者育成支援推進大会」が開催されました。大会では、特選に入賞した31人の児童、生徒を招待し、募集した「家庭の日」「青少年を育む日」の啓発作品4部門の表彰式と受賞者による作品の発表が行われました。



各部門の代表者に賞状が渡されました

広がれ、交流の輪

～玉穂総合会館～



茶話会では会話ははずみず

障がい者相談支援センター「穂のか」主催による、れんげ会が開催されました。

ストラックアウトでは、フライングディスクでパネルを打ち抜くことが難しく、参加者は苦戦していました。また茶話会さわかいも行なわれ、「みんなの話が聞けて良かった」「初めてのフライングディスクは楽しかった」などの感想があり、楽しい時間を過ごしていました。

11/15(日)



何番を狙っているのかな？狙いを定めて1投目

11/21(土)、22(日)

中央市の魅力をPR ～都留市・山梨県リニア見学センター～



オリジナルのクリアファイルを配布しました

リニアの新車両走行記念イベントが開催されました。会場には、リニア中央新幹線沿線の自治体によるブースが設置され、特産品の販売や観光パンフレットの配布などのPRが行われました。

来場者からは、中央市産の大きくて新鮮な野菜に驚きの声があがり、大盛況の中、中央市の魅力を県内外に発信することができました。



中央市が誇る特産品、ぜひご賞味あれ♪

世界に一つだけの手づくりリース♪

～玉穂西部児童館～

11/28(土)



真剣に作ります

市内児童館で、小学生を対象にしたクリスマスリースの手づくり教室が開催されました。

最初は、どのように作るか悩んでいる様子でしたが、友達と相談しながらオリジナルのリースを完成させました。参加した子どもは、「このリースは、サンタさんを迎えるために大事に飾るよ」と話してくれました。



上手にできました！

11/29(日)

白熱した試合を応援！

～甲府市・山梨中銀スタジアム～



バナーキッズとしてグラウンドを歩きました

ヴァンフォーレ甲府「中央市サンクスデー」が開催されました。

当日は、市内の小中学生によるエコバナー&差別・暴力撲滅メッセージバナーキッズやボールパーソン、また、中央市産の新鮮野菜の販売などで会場を盛り上げました。試合は惜しくも引き分けでしたが、ヴァンフォーレ甲府の懸命な戦いぶりに、観客から熱い声援が送られました。



中央市産の野菜などをプレゼントしました

f お正月に向けての準備

～豊富郷土資料館～

12/5(土)



親子で協力、作業中！

正月飾りづくり教室が開催され、市内外から32人の親子が参加しました。

参加者の中には、しめ縄を編み込んで作る正月飾りを初めて見る子どもも多く、一緒に参加したお母さんや講師の先生と協力しながら立派な飾りを作っていました。



作業に集中して、職人の目になっていました

